

製品名: APPBP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85298**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 60 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	APPBP1
別名	NEDD8 activating enzyme E1 subunit 1; HPP1; ula-1; APPBP1; A-116A10.1
遺伝子 ID	8883.0
SwissProt ID	Q13564
免疫原	ヒト APPBP1 の合成ペプチド

背景

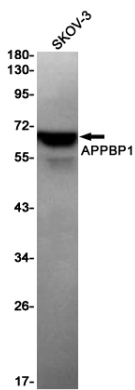
二量体 UBA3-NAE1 E1 酵素の調節サブユニット。E1 は NEDD8 を活性化する。まず C 末端グリシン残基を ATP でアデニル化し、続

いてこの残基を触媒システイン側鎖に結合させることで、NEDD8-UBA3 チオエステルと遊離 AMP を生成する。E1 は最終的に NEDD8 を UBE2M の触媒システインに転移させる。これは S-M チェックポイントを通過する細胞周期の進行に必要である。NAE1 の過剰発現は、NEDD8 の共役の調節異常を介してアポトーシスを引き起こす。

研究分野

アポトーシス

画像データ



APPBP1 抗体を使用した SKOV-3 溶解物中の APPBP1 のウェスタン ブロット分析。